



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年7月30日

上場会社名 鳥居薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4551 URL <https://www.torii.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 剛一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 高島 幸宏 (TEL) 03(3231)6811
 四半期報告書提出予定日 2021年8月2日 配当支払開始予定日 2021年9月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の業績 (2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|----------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年12月期第2四半期 | 21,555 | 8.5 | 1,788 | △34.7 | 1,851 | △36.2 | 1,244 | △30.9 |
| 2020年12月期第2四半期 | 19,857 | △4.0 | 2,738 | 841.3 | 2,903 | 620.9 | 1,800 | △93.1 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年12月期第2四半期 | 44 30 | — |
| 2020年12月期第2四半期 | 64 14 | 64 13 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年12月期第2四半期 | 126,523 | 115,570 | 91.3 |
| 2020年12月期 | 126,026 | 115,091 | 91.3 |

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 115,570百万円 2020年12月期 115,081百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年12月期 | — | 24 00 | — | 24 00 | 48 00 |
| 2021年12月期 | — | 24 00 | — | — | — |
| 2021年12月期(予想) | — | — | — | 24 00 | 48 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 46,400 | 11.3 | 4,000 | △15.6 | 4,200 | △15.5 | 2,800 | △19.9 | 99 69 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

*上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2021年12月期第2四半期決算 参考資料」に記載しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年12月期 2 Q | 28,800,000株 | 2020年12月期 | 28,800,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年12月期 2 Q | 707,557株 | 2020年12月期 | 714,558株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年12月期 2 Q | 28,088,111株 | 2020年12月期 2 Q | 28,076,555株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績 | 2 |
| (2) 財政状態 | 3 |
| (3) 研究開発・導入活動 | 3 |
| (4) 業績予想などの将来予測情報 | 4 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第2四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第2四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりです。

| | 2020年12月期 第2四半期累計期間 | 2021年12月期 第2四半期累計期間 | 増減額 | 増減率 |
|--------------|------------------------|------------------------|--------|--------|
| 売上高 (百万円) | 19,857 | 21,555 | 1,697 | 8.5% |
| 営業利益 (百万円) | 2,738 | 1,788 | △950 | △34.7% |
| 経常利益 (百万円) | 2,903 | 1,851 | △1,052 | △36.2% |
| 四半期純利益 (百万円) | 1,800 | 1,244 | △556 | △30.9% |

売上高は、薬価改定のほか、2020年7月に実施した佐倉工場譲渡に伴う受託製造の終了による減少があったものの、アレルギー領域における販売数量の伸長に加え、「コレクチム軟膏(外用JAK阻害剤)」の販売を2020年6月に開始したこと等により、21,555百万円と前年同期に比べ1,697百万円(8.5%)増加しました。

なお、遺伝性血管性浮腫(HAE)の急性発作の発症抑制を適応症とした「オラデオカプセル(血漿カリクレイン阻害剤)」につきまして、2021年4月に販売を開始しました。

各フランチャイズ領域における主要な製品・商品の販売状況につきましては、以下のとおりです。

- ・腎・透析領域におきましては、「リオナ錠(高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤)」が3,166百万円と前年同期に比べ30百万円(1.0%)増加し、「レミッチ(透析患者における経口そう痒症改善剤)」は薬価改定に加えて後発品の影響もあり2,556百万円と前年同期に比べ566百万円(18.1%)減少しました。
- ・皮膚疾患領域におきましては、「アンテベート(外用副腎皮質ホルモン剤)」が薬価改定の影響により2,417百万円と前年同期に比べ170百万円(6.6%)減少し、「コレクチム軟膏」は1,664百万円と前年同期に比べ1,487百万円(843.7%)増加しました。
- ・アレルギー領域におきましては、アレルギー免疫療法のさらなる普及により「シダキュア スギ花粉舌下錠(アレルギー免疫療法薬)」は3,436百万円と前年同期に比べ757百万円(28.3%)増加し、「ミティキュア ダニ舌下錠(アレルギー免疫療法薬)」は3,143百万円と前年同期に比べ1,063百万円(51.1%)増加しました。

費用面におきましては、売上原価は10,492百万円と前年同期に比べ1,015百万円(10.7%)増加し、販売費及び一般管理費は売上連動経費、新製品の発売等に伴う販売費用等の増加により9,274百万円と前年同期に比べ1,632百万円(21.4%)増加しました。

以上の結果、営業利益は1,788百万円と前年同期に比べ950百万円(34.7%)、経常利益は1,851百万円と前年同期に比べ1,052百万円(36.2%)、四半期純利益は1,244百万円と前年同期に比べ556百万円(30.9%)それぞれ減少しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、患者様の医療機関への受診抑制傾向が見られることや、医薬情報担当者(MR)の医療機関への訪問自粛等の結果、「コレクチム軟膏」及び「エナロイ錠(腎性貧血治療薬)」の立ち上がりに遅れが生じておりますが、ITを活用した適正使用情報提供活動の拡充等により対応しております。なお、当第2四半期累計期間の業績への影響は軽微です。

(2) 財政状態

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、126,523百万円と前事業年度末に比べ497百万円(0.4%)増加しました。これは、キャッシュ・マネージメント・システム預託金が5,552百万円減少しましたが、投資その他の資産のその他に含まれる長期前払費用が2,535百万円、現金及び預金が2,103百万円、商品及び製品が1,078百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、10,953百万円と前事業年度末に比べ18百万円(0.2%)増加しました。これは、流動負債のその他に含まれる未払金が449百万円、買掛金が97百万円減少しましたが、未払法人税等が621百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、115,570百万円と前事業年度末に比べ478百万円(0.4%)増加しました。これは、主に利益剰余金が570百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、56,127百万円と前事業年度末に比べ5,448百万円(8.8%)減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が1,786百万円、減価償却費が206百万円となりましたが、長期前払費用の増加額が2,535百万円、たな卸資産の増加額が982百万円となったこと等により1,886百万円の支出となりました。(前第2四半期累計期間は5,595百万円の支出)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還による収入が6,620百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入が2,961百万円となりましたが、有価証券の取得による支出が7,900百万円、投資有価証券の取得による支出が4,029百万円となったこと等により2,799百万円の支出となりました。(前第2四半期累計期間は649百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払額が674百万円となったことにより762百万円の支出となりました。(前第2四半期累計期間は716百万円の支出)

(3) 研究開発・導入活動

当第2四半期累計期間の研究開発費の総額は331百万円となりました。

現時点における主な研究開発の状況につきましては、「2021年12月期第2四半期決算 参考資料」に記載しております。

(4) 業績予想などの将来予測情報

通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間までの進捗状況等を勘案し、前回発表(2021年2月6日「2020年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の予想数値を以下のとおり修正しております。

| | 2021年12月期 前回予想 | 2021年12月期 修正予想 | 対前回予想 増減額 | 対前回予想 増減率 | (参考) 2020年12月期 実績 |
|------------|-------------------|-------------------|--------------|--------------|-------------------------|
| 売上高(百万円) | 45,700 | 46,400 | 700 | 1.5% | 41,700 |
| 営業利益(百万円) | 3,800 | 4,000 | 200 | 5.3% | 4,738 |
| 経常利益(百万円) | 4,100 | 4,200 | 100 | 2.4% | 4,971 |
| 当期純利益(百万円) | 2,700 | 2,800 | 100 | 3.7% | 3,495 |

売上高は、「リオナ錠」の薬価改定の影響等による減少や、新型コロナウイルス感染症の影響による医薬情報担当者(MR)の医療機関への訪問自粛等の結果、「コレクチム軟膏」及び「エナロイ錠」の立ち上がりの遅れがあるものの、アレルギー領域において「シダキュア スギ花粉舌下錠」及び「ミティキュア ダニ舌下錠」の販売状況が好調に推移していることにより、前回予想を上回る見通しとなりました。利益面につきましては、売上連動経費及び新製品の発売等に伴う販売費用等の増加を見込みますが、売上高の増加により、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

なお、当期の配当金につきましては、1株当たり年間48円(中間配当金24円、期末配当金24円)を予定しており、前回予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2020年12月31日) | 当第2四半期会計期間 (2021年6月30日) |
|-----------------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,717 | 5,820 |
| キャッシュ・マネージメント・システム預託金 | 27,859 | 22,306 |
| 受取手形及び売掛金 | 18,957 | 18,964 |
| 有価証券 | 38,528 | 39,507 |
| 商品及び製品 | 4,285 | 5,364 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,866 | 2,771 |
| その他 | 527 | 485 |
| 流動資産合計 | 96,742 | 95,220 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,777 | 1,856 |
| 無形固定資産 | 442 | 513 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 20,810 | 19,935 |
| その他 | 6,254 | 8,997 |
| 投資その他の資産合計 | 27,064 | 28,933 |
| 固定資産合計 | 29,284 | 31,303 |
| 資産合計 | 126,026 | 126,523 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 5,143 | 5,045 |
| 未払法人税等 | 41 | 663 |
| 賞与引当金 | 391 | 391 |
| 役員賞与引当金 | 13 | 6 |
| 返品調整引当金 | 3 | 1 |
| その他 | 3,868 | 3,474 |
| 流動負債合計 | 9,461 | 9,583 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 948 | 886 |
| その他 | 525 | 484 |
| 固定負債合計 | 1,473 | 1,370 |
| 負債合計 | 10,935 | 10,953 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,190 | 5,190 |
| 資本剰余金 | 6,437 | 6,445 |
| 利益剰余金 | 104,224 | 104,794 |
| 自己株式 | △1,407 | △1,393 |
| 株主資本合計 | 114,444 | 115,035 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 636 | 534 |
| 評価・換算差額等合計 | 636 | 534 |
| 新株予約権 | 10 | — |
| 純資産合計 | 115,091 | 115,570 |
| 負債純資産合計 | 126,026 | 126,523 |

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日) |
|--------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | 19,857 | 21,555 |
| 売上原価 | 9,477 | 10,492 |
| 売上総利益 | 10,380 | 11,062 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売促進費 | 1,337 | 1,801 |
| 給料及び手当 | 1,918 | 2,129 |
| 賞与引当金繰入額 | 396 | 380 |
| 研究開発費 | 281 | 331 |
| その他 | 3,708 | 4,630 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,642 | 9,274 |
| 営業利益 | 2,738 | 1,788 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 62 | 77 |
| 受取配当金 | 72 | 68 |
| 為替差益 | 6 | — |
| その他 | 23 | 17 |
| 営業外収益合計 | 165 | 163 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 為替差損 | — | 70 |
| 投資事業組合運用損 | — | 29 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 0 | 100 |
| 経常利益 | 2,903 | 1,851 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | — | 10 |
| 特別利益合計 | — | 10 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 9 | 34 |
| 投資有価証券売却損 | — | 40 |
| 事業構造改革費用 | 765 | — |
| 特別損失合計 | 774 | 75 |
| 税引前四半期純利益 | 2,128 | 1,786 |
| 法人税等 | 327 | 542 |
| 四半期純利益 | 1,800 | 1,244 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 2,128 | 1,786 |
| 減価償却費 | 401 | 206 |
| 受取利息及び受取配当金 | △134 | △147 |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 9 | 34 |
| 事業構造改革費用 | 765 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 7,623 | △6 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △3 | △982 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △1,718 | △97 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △1,010 | △494 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △3,476 | 120 |
| 長期前払費用の増減額(△は増加) | △134 | △2,535 |
| その他 | △797 | 27 |
| 小計 | 3,653 | △2,088 |
| 利息及び配当金の受取額 | 147 | 162 |
| 利息の支払額 | △0 | △0 |
| 事業構造改革費用の支払額 | △74 | — |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △9,321 | 39 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △5,595 | △1,886 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △22,006 | △7,900 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 26,500 | 6,620 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △86 | △99 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △54 | △122 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,005 | △4,029 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 2 | 2,961 |
| 出資金の払込による支出 | — | △200 |
| その他 | — | △28 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △649 | △2,799 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | — |
| 配当金の支払額 | △673 | △674 |
| リース債務の返済による支出 | △42 | △88 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △716 | △762 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △6,962 | △5,448 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 58,819 | 61,576 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 51,856 | 56,127 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。